

地頭方漁港海岸耐震対策緊急事業の完了について

市が管理する地頭方漁港海岸において、平成19年度から進めていた「地頭方漁港海岸耐震対策緊急事業」が、今年3月に完了します。

隣接する国土交通省管理の海岸ではすでに堤防嵩上げ工事が完成していますので、発生が予想される東海地震の津波対策が万全なものとなります。

1 目的

平成17年に「静岡県第3次被害想定調査 - 津波被害想定」に基づく地頭方漁港海岸の検討を行ったところ、既存の堤防では防ぐことができず、背後地の市民 2,142 人に被害が及ぶことが判明しました。

このため、市では市民の生命・財産を守るための津波対策として、平成19年度から堤防の嵩上げ工事に取り組んできました。

2 事業概要

- (1) 事業主体 牧之原市
- (2) 工事名 (海岸耐震対策緊急事業) 地頭方漁港海岸堤防嵩上げ工事
- (3) 事業期間 平成19年4月1日から平成22年3月31日
- (4) 施行場所 地頭方漁港(牧之原市地頭方地先：裏面参照)
- (5) 事業費等 事業費のうち、国補助金 126,500千円、県補助金 101,200千円

年度	事業費	工事概要
19年度	100,000千円	護岸嵩上げ L = 225.9m、陸閘嵩上げ 1基
20年度	100,000千円	護岸嵩上げ L = 192.9m、陸閘嵩上げ 2基
21年度	53,000千円	護岸嵩上げ L = 361.2m、陸閘嵩上げ 1基
合計	253,000千円	

(6) 工事内容

名称	位置	津波の高さ(想定)	嵩上げの高さ
鯨岩護岸	漁港の西側海岸	TP + 8.0 ~ 7.8m	H = 2.10 ~ 1.90m
扇沢護岸	漁港の東側海岸	TP + 7.3 ~ 6.1m	H = 1.43 ~ 0.22m
胸壁工	地頭方プール付近	TP + 6.1m	H = 0.22m

TP...東京湾における平均潮位。

3 市内の津波対策

地頭方漁港海岸の堤防嵩上げ工事の完成により、相良地区では東海地震の津波対策が完了します。榛原地区では、海岸の整備は完了していますが、現在、勝間田川水門の整備を進めています。